

# 令和8年度 大谷中学校区 小中一貫教育グランドデザイン

今泉小学校

大谷中学校



目指す児童生徒像

- 自ら考え主体的に取り組む児童生徒（知）
- 自己を律し他人を思いやれる児童生徒（徳）
- 心身ともに健康でたくましい児童生徒（体）

○自ら課題を見つけ、自分のなりの解決方法で課題解決に向けて取り組む。  
(思考ツールの活用・単元配列表)

○身のまわりの生活から課題を見出し、進んで課題解決に取り組む。  
(単元配列表・人材リスト・思考ツールの活用)

○多様な他者と協働し、進んで課題解決に取り組む。  
(思考ツールの活用)

今泉小学校

大谷中学校

○生徒会と児童会の合同での挨拶運動、TYH 活動の実施（中学校との連携）  
○避難所開設体験の実施（中学校との連携）

○合同避難訓練の実施（中学校との連携）  
○歯科衛生士による歯磨き指導（全学年・特別活動）

○国語や数学の授業で漢字や計算問題を解く時間を確保する（小学校との連携）

大谷中学校区の取組

○生活科・総合的な学習の時間に、身近な生活や環境と関連付けながら課題を解決する時間を設定し、年間指導計画に位置付ける。(単元配列表)

○根拠をもって考える力を向上させ、他者と協働しながら、課題解決に向けて主体的に取り組む生徒を育成する。

○特別活動の時間に安全教育についての時間を設定する。また、総合については防災について、連携を図りながら取り組む。  
○各教科で読み・書き・計算の時間を確保し、基礎的・基本的な知識・技能の定着を図る。



今泉小学校



大谷中学校

